

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	17	指標名	保育所サービスについて満足している市民の割合	単位	%	5総振 ページ	59
策定時	9.3						
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末	10.9						
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)	30.0						
10年後目標値 (H32年度末)	50.0						
H26末値による 中間評価結果		維持	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後 目標値を達成している場合のみ)				
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23～H27	病児・病後児保育事業、ショートステイ・ワイルドステイ、一時保育(預かり)事業、休日保育事業の実施により、保護者の多様な保育ニーズに対応した。						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、病児・病後児保育事業、ショートステイ・ワイルドステイ及び一時保育(預かり)事業等の保育を提供し、保護者の体調不良や急な仕事にも対応できる環境を整備する。</li> <li>・国、県及び保育所等と連携を図り、保育士の処遇改善や質の向上等を推進していく。</li> </ul>							
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援新制度の創設により、就労等をしていない65歳未満の祖父母等の同居者がいる場合でも、保育サービスを受けることが可能になったほか、保護者の就労時間に応じた保育時間を市が認定することとなった。</li> </ul>							